

# 議 事 録

2017年5月26日  
全塾協議会事務局

全塾協議会規約第27条第1項に基づき、平成29年4月30日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P			
2017/4/30 全協	議事概要記録		1/2頁
名称	平成29年4月期全塾協議会		
場所	信濃町キャンパス 東校舎講堂	日時	平成29年4月30日 18:00～19:25
出席者	<p>事務局長,塾生代表</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、全塾ゼミナール委員会、四谷自治会、芝学友会、福利厚生機関</p> <p>全塾協議会事務局 11名</p> <p>議案提出者 9名</p>		
出席者詳細	<p>事務局長 丹羽直也 塾生代表 村野元紀 文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 貴田航 体育会本部:体育会本部 主幹 代理 山本陽亮 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 増田碧 全塾ゼミナール委員会:全塾ゼミナール委員会 委員長 八木洋樹 四谷自治会:四谷自治会 会計 佐藤勇氣 芝学友会:芝学友会 会長 中込愛 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 鞍馬進之介</p> <p>事務局:総務部長 山下真里奈、財務部長 山隈一久、広報・企画部長 佐々木優吏 他7名</p> <p>議案提出者: 全国慶應学生連盟会、應援指導部、慶早戦支援委員会、国際関係会、共済部、経済学部ゼミナール委員会、優勝準備委員会、商学部ゼミナール委員会</p>		
次第		担当・議案提出者	
	1,開会宣言	事務局長 丹羽直也	
	2,塾生代表挨拶	塾生代表 村野元紀	
	3,定足数確認	総務部長 山下真里奈	
	4,配布資料の確認		
	5,前回議事録の確認		
	6,議長の指名		
	7,報告事項		
	(1)事務局報告	事務局長 丹羽直也	
	①総務部報告	総務部長 山下真里奈	
	②財務部報告	財務部長代理 山崎孔敬	
	③広報部報告	広報部長 佐々木優吏	
	④企画部報告	企画部長 佐々木優吏	
(3)その他			

議事概要記録

2017/4/30 全協	8,協議事項		
次第	①全国慶應学生会連盟の特別支出承認申請	全国慶應学生会連盟 財務代理 池宮慧	
	②應援指導部の独自財源特別支出承認申請	應援指導部 会計 高橋真彦	
	③應援指導部の新規事業助成金の承認申請	應援指導部 会計 高橋真彦	
	④慶早戦支援委員会の独自財源特別支出承認申請	慶早戦支援委員会 委員長 竹村康詩	
	⑤国際関係会の独自財源特別支出承認申請	国際関係会 代表 中嶋勇太	
	⑥共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 代表 熊瀬達也	
	⑦経済学部ゼミナール委員会の交代承認申請	経済学部ゼミナール委員会 委員長 木下公貴	
	⑧経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請	経済学部ゼミナール委員会 財務 大西紘司	
	⑨優勝準備委員会の交代承認申請	應援指導部 高橋真彦	
	⑩商学部ゼミナール委員会の交代承認申請	商学部 委員長 垣内桂樹	
	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	事務局長 丹羽直也	
11,閉会宣言	事務局長 丹羽直也		
議決事項	内容	番号	
	全国慶應学生会連盟の特別支出承認申請	可決(修正)	33号
	應援指導部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	34号
	慶早戦支援委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	35号
	国際関係会の独自財源特別支出承認申請	可決	36号
	共済部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	37号
	経済学部ゼミナール委員会の交代承認申請	可決	38号
	経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	39号
	優勝準備委員会の交代承認申請	可決	40号
商学部ゼミナール委員会の交代承認申請	可決	41号	

2017年5月26日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長 丹羽 直也 印

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表 村野 元紀 印

全塾協議会 議長 八木 洋樹 印

以下、議事の詳細に続く。全3P		
2017/4/30 全協 次第	議事詳細記録	1/3頁
1,開会宣言	内容(詳細)	
2,塾生代表 挨拶		
3,定足数確 認		
4,配布資料 確認	事務局長 丹羽直也が開会を宣し、塾生代表 村野元紀の挨拶の後、総務部長 山下真里奈より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
5,前回議事 録の確認	総務部長 山下真里奈が、既に配布された資料の確認を行なった。	
6,議長の手 名	総務部長 山下真里奈は、全塾協議会規約第16条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って全塾ゼミナール委員会委員長 八木洋樹が議長に選任された。	
7,報告事項	<p>(1)事務局からの業務報告</p> <p>①事務局長報告 人事の変更を行い。企画部長佐々木優吏が羽飼彩に代わり広報部長を兼任する旨を報告した。</p> <p>②総務部報告 通常業務を行っている旨を報告した。交代の際に登録するアドレスは分かりやすいものを使うことを要請した。リーダーズキャンプの日程を検討している旨を報告した。その内容は、8月23日～8月28日のうち2、3日の期間で開催予定ということである。</p> <p>③財務部報告 通常業務に加え、帳簿を回収している旨を報告した。また、財務講習会を8月15日に三田キャンパスにて開催するため、参加を要請した。</p> <p>④広報部報告 塾生代表制度への移行に伴うウェブサイトの改定を引き続き行っている旨を報告した。議会報の修正作業を行っている旨を報告した。</p> <p>⑤企画部報告 事務局の新歓が終了し、新人研修を行っている旨を報告した。5月から挨拶運動再開予定である旨を報告した。</p>	
8,協議事項	<p>(1)全国慶應学生会連盟の特別支出承認申請 全国慶應学生会連盟より特別支出承認申請が上程された。その内容は、自治会費より、①新歓合宿における交通費242900円(大型バス45名分230000円+遅れてくるメンバー4300円*3人分)、②新歓合宿で講演をしていただいた講師の方へのお礼としての贈答品代(謝礼金込)30000円(贈答品内訳:お菓子、謝礼金、記念品)、③新歓合宿での高校生相談会で高校に持っていく手土産代10000円、④涉外校へ送るはがき代1300円(52円*25校)独自財源より、①新歓合宿におけるバス運転手の宿泊費20000円である。 自治会費①について、交通費を交付金の「特別支出」で出すのは問題があるのではないか、という意見に対し、事務局の山崎より、実際に合宿を実施した後に、交付金から出すに値する行事であったか判断するしかないとの回答がなされた。その為、次の議会で再度申請し、実施報告を行ったのちに審議することとした。よって、自治会費①は申請から削除された。 自治会費②について、謝礼金の支払い証明がとれないため、協議の末、独自財源から出した上で講師の方からサインを頂くべきだ、との結論に至った。自治会費②の30000円は独自財源へ移行した。(修正) 自治会費③について、事務局の内田より、全国慶應学生連盟における手土産代は例年独自からの支出であり、かつ飲食費を交付金から出すのは不適切ではないかとの意見があった。これに対し、司会の八木より、手土産代を交付金から出すことに問題はなく、また、飲食としての意味よりも、土産としての意味が強いため、飲食費ではないとの回答がなされた。よって自治会費③に修正はなかった。 全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(2)應援指導部の独自財源特別支出承認申請 應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、「リーダー部」より、器材衣装費として、①制服ボタン代5400円(10セット分)、「本部」より、新歓費として、①オリエンテーション期間の飲食費追加分26200円、器材車維持費として、②チア練習時駐車場代900円(1回分)、交通費として、③各種活動で使用するレンタカー、燃料代180000円(12000円*15回分)、「吹奏楽団」より、個人・団体への贈り物代として、①第64回「六旗の下に」にて指揮に渡す花束代5400円、人件費として、②音楽指導料(6月分)110000円(月謝100000円+練習1回につき1000円*10回)、「チアリーディング部」より、①部員搬送のためのタクシー代7110円(合宿所-富士山駅6130円+新宿駅-病院570円+演奏会場-病院410円)、②熱中症対策のための氷代15000円(500円*30袋)である。 應援指導部より、「本部」の②について、内訳が資料では3回分となっているが、1回分の誤りであるとの報告がなされた。(修正) 全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p>	

2017/4/30 全協	議事詳細記録	2/3頁
8,協議事項	<p>(3) 應援指導部の新規事業助成金の承認申請      應援指導部より新規事業助成金の承認申請が上程された。その内容は、かつてあった「慶應ラー」を再び開催し、塾生間交流の活発化を図るというものであったが、予算案の不確定要素があまりにも多いため、次回以降の議会に持ち越す運びとなり、議案取下げとなった。</p> <p>(4) 慶早戦支援委員会の独自財源特別支出承認申請      慶早戦支援委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、交通費として、①非三田在籍部員が三田キャンパスで行われる春季慶早戦山食納会へ向かうための片道交通費11080円(日吉・矢上から400円*22人+SFCから960円*2人+芝共立から180円*2人)、②非日吉在籍部員が、応援席券受け取りミーティング、決算ミーティング、野球部インタビューを行うために、野球部下田寮へ向かうための片道交通費3940円(三田から400円*6人+SFCから770円*2人)、③非SFC在籍部員が、SFCでの販売に向かうための往復交通費14960円(日吉から1540円*4人+三田から2200円*4人)、④警備のために明治神宮野球場から日比谷公園に向かうための片道交通費5400円(170円*30人)である。      事務局の山崎より、慶早戦支援委員会は例年腕章の負担を自治会費から出していたが、それをやめて今年からは交通費を申請する運びとなった旨が説明された。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(5) 国際関係部の独自財源特別支出承認申請      国際関係部より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①印刷代8800円である。      司会の八木より、用途に記載されている部員総会の内容についての質問がなされ、担当者から、部員総会においては、部員紹介、予算・決算の報告、春季プログラムの会議が行われた旨が説明された。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(6) 共済部の独自財源特別支出承認申請      共済部より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①平成29年度春季研修合宿費226800円(7560円*30人)である。      担当者より、資料の内訳に記載されている平成28年度は誤りで、平成29年度が正しい表記であるという説明がなされた。(修正)また、研修内容は日々のアルバイト紹介業務についてである旨も説明がなされた。      全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(7) 経済学部ゼミナール委員会の交代承認申請      経済学部ゼミナール委員会より交代承認申請が上程された。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(8) 経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請      経済学部ゼミナール委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①ソフトボール大会で使用する備品の運搬に使用するレンタカー代30000円、②ソフトボール大会での優勝景品代20000円、③ソフトボール大会でのチームTシャツ優秀チームに贈る景品代10000円、④ソフトボール大会運営のための常任委員交通費12000円(500円*14人+500円*10人)、⑤交通系IC購入及びチャージ代20000円(購入代500円+チャージ代19500円)である。      経済学部ゼミナール委員会のホームページにある予算の内訳を、もう少し一般の学生に伝わるように明確にするべきだとの声がある、という報告がなされ、これに対し担当者は、以前のものの改訂は難しいため、自身の代から改訂する旨を回答した。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(9) 優勝準備委員会の交代承認申請      優勝準備委員会の発足に伴い、同委員会より交代承認申請が上程された。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p> <p>(10) 商学部ゼミナール委員会の交代承認      商学部ゼミナール委員会より交代承認が上程された。なお、本事項は議案資料の用意が間に合わなかったため、資料はない。      全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表村野元紀は本決議を承認した。</p>	

2017/4/30 全協	議事詳細記録	3/3頁
9,連絡事項	(1)次回全塾協議会の日程 総務部長山下真里奈は、全塾協議会規約第19条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、次回全塾協議会は平成29年5月31日(水)に開催となり、詳細は追って連絡する運びとなった。	
10,閉会 三	事務局長 丹羽直也 が閉会を宣し、19:25に閉会した。	